



平成29年11月17日

## 道内に新たな「道の駅」2駅が誕生します！

～北海道の「道の駅」が121駅に～

平成29年11月17日に、『石狩「あいろーど厚田」』『なないろ・ななえ』の2駅が登録されましたので、お知らせします。

今回の登録により、北海道の「道の駅」は121駅となります。

『石狩「あいろーど厚田」』は、郷土資料室や地場産品紹介コーナー等を備えた観光交流センター、バス待合スペースがある情報・休憩コーナーなどが整備されます（平成30年度内のオープンに向けて準備が進められます。）。

地域の自然や歴史・食などの資源を複合的に活用し、地域外の需要を取り込み、交流人口の増加や地域産業の振興など、地方創生の拠点としての役割を果たします。（別紙1参照）

『なないろ・ななえ』は、地元農産物などの直売所や地元食材を活用した飲食スペース、地域内外の人々が集まる交流スペースが整備されます（平成29年度内のオープンに向けて準備が進められます。）。

西洋式農法発祥の地として、「食と歴史・文化」にスポットを当て、町の魅力を発信するとともに、北海道新幹線 新函館北斗駅が近傍にあることから、魅力ある道南地域の広域観光・交通情報提供を備えたゲートウェイ機能の役割を果たします。（別紙2参照）

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 電話（代表）011-709-2311

建設部 道路計画課 課長補佐 松本 一城（内線 5355）

建設部 道路計画課 調査専門官 上村 達也（内線 5845）

北海道開発局ホームページ <http://www.hkd.mlit.go.jp/>



いしかり あつた  
道の駅「石狩「あいろーど厚田」」

別紙1

- ◆路線名：国道231号
- ◆所在地：北海道石狩市厚田区厚田98番地2
- ◆面積および施設等
  - ・面積：約24,500㎡
  - ・施設：駐車場154台、トイレ21器、観光交流センター（郷土資料室、歴史・文化情報コーナー、地場産品紹介コーナー、地場産品体験コーナー、多目的スペース）  
情報・休憩コーナー（観光・道路情報コーナー、バス待合スペース）、イベント広場、こども広場
  - ・整備手法：一体型
- ◆オープン予定：平成30年度
- ◆特徴
  - ・地域の自然や歴史・食などの資源を複合的に活用し、地域外の需要を取り込み、交流人口の増加や地域産業の振興など、地域の活性化を図る。

イメージパース



位置図



平面図



位置図



# 道の駅「なないろ・ななえ」

別紙2

◆路線名：国道5号

ほっかいどう かめだぐん ななえちやうあざとうげした

◆所在地：北海道亀田郡七飯町字峠下380番2外

◆面積および施設等

- ・面積：約10,000㎡
- ・施設：駐車場106台、トイレ27器、公衆電話、産直品・特産物売場、カフェ・無料休憩スペース、展示ギャラリー、観光案内カウンター、キッズコーナー、ポケットパーク、情報コーナー
- ・整備手法：一体型

◆オープン予定：平成29年度

◆特徴

- ・西洋式農法発祥の地として地元産品に付加価値をつけるとともに、「食と歴史・文化」にスポットをあて、町の魅力を最大限に引き出す。
- ・地元農産物などの直売所、飲食スペースの整備（地元食材活用）。
- ・農業者、商業者、観光客、地元住民などの交流スペース（体験交流の場）の整備。

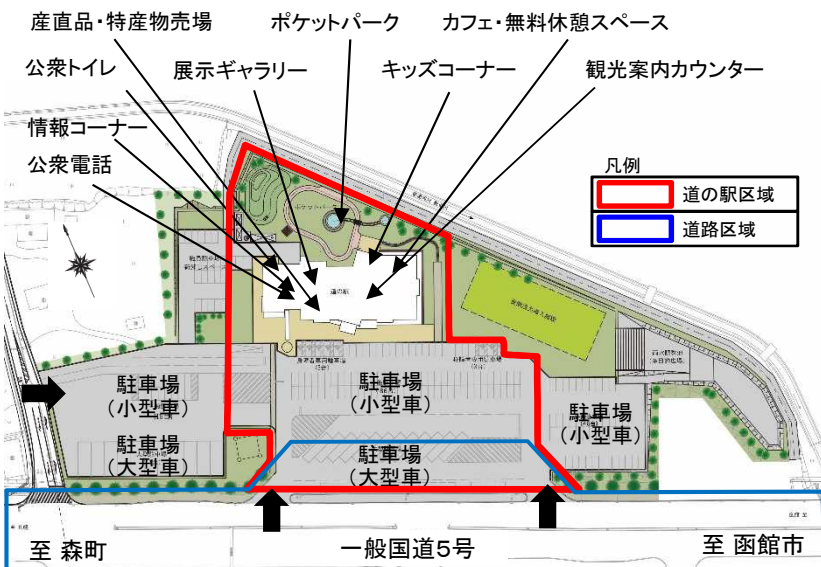
イメージパース



位置図



平面図



位置図

